

- (1) 出展社名 (株式会社 iBou/日本エレクトロニクス工業株式会社)
(2) 会場名 (A) 会場
(3) 発表時間帯 (5月18日(金) 13:15~13:45)
(4) タイトル

なぜ SDS 作成と GHS ラベル発行の連携が必要なのか。

(5) サマリー

日本市場向けの SDS は自社で作成できるが、それ以外の対象国の SDS や GHS データの作成は、外注しているケースが散見されます。i.Bou-GHS_ML は多言語 SDS を簡単に作成でき、しかもラベル発行ソフトと連携しているのが大きな特徴です。最新の勧告/法規/法令に準拠しコンプライアンスも万全です。

=====

【名 称】化学物質管理ミーティング 2018
~Chemical Substance Management Meeting 2018~
【会 期】2018年5月17日(木)・18日(金)の2日間
【時 間】9:00~17:00
【会 場】パシフィコ横浜 ホールD (横浜市西区みなとみらい1-1-1)
【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料(当日参加者：有料1,000円(税込))
【主 催】株式会社化学工業日報社
【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、
一般社団法人産業環境管理協会、独立行政法人製品評価技術基盤機構、
中央労働災害防止協会、一般社団法人日本化学工業協会、
一般社団法人日本化学品輸出入協会、一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、
公益社団法人日本作業環境測定協会、一般社団法人日本試薬協会 (50音順)